

# みずき



▲みずきの郷(B号館前庭園)  
B号館前には「みずきの郷」が整備されました。学生達も散歩したり、休憩したり、ゆっくりできる時間を過ごしています。また、ゼミなどの授業でも利用されています。園内にはきれいな湧水を「みずき森水」と命名し、市民の皆さんにも開放しています。



▲幼児教育科・保育内容の指導法(造形表現)



▲音楽総合科・ピアノ



▲歯科衛生科・フィールドワーク



▲デザイン美術科作品展示(ギャラリーみずき)

## 巻頭言

### 躍進を続ける大垣女子短期大学

大垣女子短期大学 学長 中野 哲

本学は開学後38年が経ちました。その間、日本の社会環境は激変し、2年前に最後の第三部学生を送り出すこととなりました。素晴らしい本学の建学の精神の下で学んで巣立っていった卒業生は現在23,000人に達し、全国で活躍していただいております。

また、本学は幼児教育科、音楽総合科、デザイン美術科、歯科衛生科の4学科からなる総合女子短期大学として躍進を続けております。幼児教育科と歯科衛生科の二学科は近年の科学知識や技術の著しい進歩に対応すべく、時代を先取りする形で、修業年限は3年となっています。本学は建学の精神に基づき、①学生中心の教育。②徳育を重視し、知育、体育とのバランスのとれた教育。③環境を重視した教育。④地域社会に貢献する教育の4本柱から成る教

育方針で教育を実践しています。この方針にしたがって教員は日々努力し、学生にわかりやすい授業をすべきか自己点検を継続し、学生や卒業生の就職先等からの評価を受けつつ教育改革を推進しています。学生たちの秘められた才能を最大限に引き出すためには、ハード面として教育環境の整備、また、ソフト面として4学科からなる総合女子短期大学としての特色を十分に生かした人間教育の充実がとても重要だと考えています。

昨年、本学は文部科学省が認定した短期大学基準協会によって、第三者評価適格認定大学として認められました。この第三者評価は全国の大学が受けることと決定されましたが、その初年度にあたる平成17年度は、全国650校の短大のうち30校、

中部地方においては62校のうち本学を含めわずか3校のみが評価を受けました。本学はその評価の結果、適格となったものです。これは長い間教育環境の改善を継続し、実践してきた本学の真剣な取り組みがあった結果であり、適格の認定は内外に誇るべきものであると考えております。

今本学には約600名の学生が在学しています。「自律性を持った品性のある人間」を育成するという教育方針のもと、朝の気持ちよい挨拶から始めて、充実し、明るく楽しいキャンパスライフを送っています。卒業生の皆様、ぜひ本学を訪ねてください。お待ちしております。

大垣女子短期大学  
Ogaki Woman's College  
〒503-8554 大垣市西之川1-109  
TEL (0584) 81-6811 (代)  
<http://www.ogaki-tandai.ac.jp/>

幼児教育科

学科長 矢田貝真一

幼児教育科では平成16年度をもって伝統ある第三部がなくなりましたが、本年度の入学生から他に先駆けて3年制の教育課程といたしました。これは少子化を背景とし多様な保護者のニーズに基づいた次世代育成支援推進の必要性や教育と保育の総合的な提供などをふまえ、これからの時代に中心的な役割を果たしていける実践的な指導力をもった保育者をしっかりと養成することをねらいとしております。

そのため3年制の教育課程におきましては、保育者としての知識や技能の確実な修得はもちろん、保育の実習や研修を充実させて実践力をつけるとともに、保育者として必要な使命感とマナーや社会常識の修得も図り、あわせて総合短期大学としての学科構成をいかした分野の学修も可能にするものとなっています。

こうした新しい時代にふさわしい保育者養成の実現に向けて、学生相互・学生と教職員の人間的なつながりを大切にしながら、すべての教職員がきめ細かい指導と支援によって努力してまいりますので、皆さま方のご支援とご協力をどうかよろしくお願いいたします。



音楽総合科

学科長 大熊 紀子

本学に音楽科が開設されて37年になります。この間多くの卒業生の皆さんに支えられ、現在は音楽総合科として、ここまで発展してまいりました。しかし、社会情勢の変化により、音楽教育も大きな転換期を迎えております。でも、音楽はにぎやかです。学生の中には、皆さんのお嬢さん達も何人かおられるようになり、深く母校を思ってお下さるお気持ちや、日頃のさまざまなお協力によって「今がある」ことに心から感謝申し上げます。

近頃は、地域社会にでかけていって、市民の皆さんに喜ばれる演奏活動を行っております。皆さんのお近くにでかけることもあるかと思っておりますので、その時にはお声をかけて下さい。東海3県でただ一つの音楽系短大として、一層教育内容を充実させ、未来につないでいきたいと考えています。これからもご支援をよろしくお願い申し上げます。



デザイン美術科

学科長 松本 英三

本年、いよいよ平成生まれの入学者を迎えることとなりました。科開設以来「37年」の時を思えば、改めてその厚み、伝統を感じずにはおれません。2千余名にのぼる卒業生諸君にとって、またその間の職員にとっても、それぞれに感懐募るものがあると思います。

この3月、絵画の高橋教授が退官されました。2年前には彫塑の鈴木教授と、科の歴史を知る先生方の不在は、現職員に一抹の寂しさを残しました。一方でこの3年間に3人の先生が着任されました。日々、今までにない清新な風が吹き込まれるのを感じます。

科のコース体制は時代とともに推移しています。中でも12年目に入ったマンガコースからは多くのマンガ家を輩出しています。他コースの卒業生も発表活動、社会活動が盛んであることを聞きます。これからも50年、60年と、更に伝統と実績を積み重ねて行きたいと思っています。同窓生の温かいご支援とご指摘を、心からお待ちしております。



歯科衛生科

学科長 石川 隆義

本学歯科衛生科は平成15年度より、全国140数校ある歯科衛生士養成所校のうち5番目の早さで、中部地区では最初に修業年限を3年にして、新しい時代に相応しい歯科衛生士の教育を行い実績を重ねてきております。昨今、口腔疾患に対する予防や管理に歯科衛生士の果たす役割は益々大きくなってきており、特に歯科衛生士による専門性の高い歯周管理やメンテナンスができる事に焦点をあて教育を行っています。また、「臨床医学」や「看護」という授業でも全身的医学知識を修得させ、他医療職種ともチーム医療ができるように考えています。臨床実習も大垣市や岐阜県の地元の歯科医師会はもとより、隣県の歯科医師会との連携も深めて歯科医院での研修を充実させています。さらに、総合病院の歯科・口腔外科、介護保険施設、保健センター、保育園、学校などでの実習機会も多く取り入れ、現在の歯科保健・医療・福祉の現場でいきいきと活躍できるニューリーダーとしての歯科衛生士の育成をしております。



◎公開講座 (問い合わせ先:本学図書館生涯学習係 TEL 0584-81-6889)

- ★郷土の歴史と文化(公開授業) 7月2日(月)・9日(月)9:00~10:30 清水進先生 本学G303教室
- ★音楽療法入門(公開授業) 7月4日(水)・11日(水)9:00~10:30 小西文子先生 本学多目的ホール
- ★親子で楽しむ
  - 親子でたいそう 7月22日(日)10:30~12:00 西林クニ子先生・若林由香里先生  
ロックシティ大垣ショッピングセンター コミュニティホール
  - 親子でのづくり 8月26日(日)10:30~12:00 有岡登美先生  
ロックシティ大垣ショッピングセンター コミュニティホール
  - 親子で音楽あそび 9月9日(日)10:30~12:00 光井恵子先生 本学多目的ホール
- ★歯と口の健康 9月13日(木)~10月15日(月)全4回10:40~12:10  
石川隆義先生・畔地美紀先生・岩田千鶴子先生・久本たき子先生・村越由季子先生 本学多目的ホール他
- ★もの作りを楽しむ 9月28日(金)・10月5日(金)13:00~14:30 加納秀美先生 本学E107教室
- ★色と形の文化 10月12日(金)・19日(金)13:00~14:30 松本英三先生・加納秀美先生 本学A402教室
- ★健やかに生きるために 10月19日(金)~11月16日(金)全4回10:40~12:10 中野哲学長 本学A303教室

◎地域での各種イベント (問い合わせ先:本学図書館広報係 TEL 0584-81-6889)

- まだ予定の段階の企画もあります。時期が近づいてきましたら、本学のホームページ等で必ず内容をご確認下さい。
- ★七夕イベント 7月7日(土)11:00~16:00(予定) ロックシティ大垣ショッピングセンター  
幼児教育科・音楽総合科・デザイン美術科・歯科衛生科それぞれの特色を生かした発表を行います。夏祭りの雰囲気も出そうと考えています。(本学ホームページに掲載)
  - ★みずき祭(大学祭)案内イベント 9月30日(日)14:00~15:00(予定) ロックシティ大垣ショッピングセンター  
毎年10月末に行われる「みずき祭」のご案内を学友会が主体となって行います。音楽の演奏会もあります。
  - ★大垣十方石ふるさと祭 10月7日(日)14:00~16:00(予定) 大垣駅前通  
毎年本学からは「みこし」「ウインドアンサンブル」「和太鼓」のグループが参加しています。にぎやかで、元気のいいパレードになるよう頑張ります。
  - ★クリスマスイベント 12月9日(日)14:00~16:00(予定) 大垣市内ショッピングセンター(予定)  
クリスマスの時期に楽しい演奏会を行います。
  - ★マンガ展 2月下旬 大垣市内ショッピングセンター(予定)  
マンガの作家としてデビューした卒業生も20名を数えます。在学生の作品と合わせて展示する予定です。

◎みずき祭(大学祭) (問い合わせ先:本学学務課 TEL 0584-81-6817)

10月28日(日)9:00~15:00(予定) 本学  
学科・クラス・クラブの企画を中心に、市民の皆さまに喜んでいただける一日となるよう学友会を中心として頑張ります。

◎各学科の行事 (問い合わせ先:本学学務課 TEL 0584-81-6817)

- ◆幼児教育科
  - 卒業研究合宿 7月30日(月)~31日(火)三重県合歓の郷
  - 卒業研究発表 1月23日(水)13:20~(予定)本学
  - 第4回幼児教育祭 2月4日(日)10:00~15:00(予定)本学
- ◆音楽総合科
  - ウインドアンサンブルフェスティバル 12月24日(月)13:30~15:30(予定)  
大垣市サイトピアセンター文化ホール
  - 音楽療法コース卒業論文発表 2月6日(水)13:20~14:50(予定)本学
  - 卒業生・研究生演奏会 2月11日(月)13:30~15:30(予定)  
大垣市サイトピアセンター音楽堂
- ◆デザイン美術科
  - マンガ原稿持込研修 9月3日(月)~5日(水)  
東京出版社等
  - 学外研修 11月10日(土)予定
  - 卒業記念展 2月4日(月)~11日(月)  
10:00~18:00(予定)  
岐阜県美術館
- ◆歯科衛生科
  - 研修旅行 9月20日(木)~21日(金)
  - 歯科工場見学等
  - 卒業研究発表 9月27日(木)本学
  - 決意を語る会 11月21日(水)  
13:20~(予定)本学



▶大垣十方石ふるさと祭  
みこしパレード

▶ロックシティイベント  
(幼児教育科)

▶みずき祭



## 大垣女短大に「適格」

### 05年度 第三者評価 国の設置基準を満たす

大垣女子短大(大垣市西之川町、中野哲学長)は、二〇〇五年度の財団法人短期大学基準協会による第三者評価で「適格」と認定された。同短大の教育内容などが国の定める設置基準などに適合していることを示し、関係者も喜んでいる。

同協会は文部科学省が認定した短期大学の第三者評価機関で、〇五年三

月に設立。短期大学の教育研究、組織運営、施設設備、財務などが基準を満たしているかを調査し、総合的に三段階(適格、不適格、保留)で判定する。

大学は七年に一度、文科省認定機関の評価を受けるが、同短大は過去三年間の評価領域の資料を提出、同協会が依頼した他大学の教授らによる評価委員の現地調査を受けた結果、「適格」との判定を受けた。

同短大の中野哲学長は「第三者の評価なので非常にうれしい。常に自己改革に取り組み、努力が認められた」と話している。

岐阜新聞 平成18年4月1日



## 4学科250人が入学

大垣女子短大の入学式が、大垣市西之川町の同短大で開かれ、新入生ら約250人が入学した。

中野哲学長は「キャンパスライフを楽しみながら品性のある女性になっ

てほしい」とエールを送った。

(岡田朋未)

岐阜新聞 平成19年4月3日



岐阜新聞 平成19年3月11日

## 「歯を大切に」呼び掛け

### チアダンスでPR

#### ロックシティでイベント

大垣女子短大歯科衛生科の学生らによるイベント「歯を大切に」が、大垣市西之川町のロックシティで開かれた。

同短大の歯科衛生科は、歯の大切さを呼び掛けるため、チアダンスやロックダンスでPRするイベントを開催した。

当日は、約200人の学生と市民が参加し、歯の大切さを楽しく学んだ。

同短大の歯科衛生科長は「歯の健康は生活の基盤。歯を大切にすることが、健康な生活を送るための第一歩です」と話している。

岐阜新聞 平成18年6月11日



岐阜新聞 平成19年3月13日

## 1年の学習成果発表

大垣女子短大の吹奏楽部が、一年間の学習成果を発表するコンサートを開催した。

当日は、約100人の学生と市民が参加し、吹奏楽部の演奏を堪能した。

同短大の吹奏楽部長は「一年間の練習の成果を発表することができて、とても嬉しかったです」と話している。



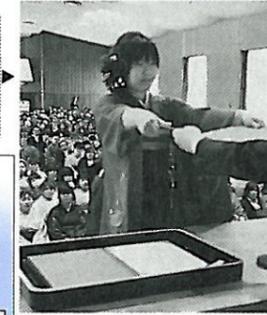
卒業制作作品(部分) 山下真枝

## 社会へ船出の決意

大垣女子短大の卒業式が、大垣市西之川町の同短大で開かれた。

卒業生らは、社会へ船出の決意を表明し、未来への希望を語った。

中野哲学長は「卒業生は、社会の発展に貢献してください」とエールを送った。



中野哲学長から卒業生へエールを送る様子

## 手作り遊びに子ども大喜び

大垣女子短大の幼児教育祭が、大垣市西之川町の同短大で開かれた。

当日は、約200人の子どもと保護者が参加し、手作り遊びを楽しんだ。

同短大の幼児教育科は、子どもたちの成長を支援するために、様々な遊びを提供している。

岐阜新聞 平成19年1月22日

## CGやマンガ、集大成並ぶ

大垣女子短大の卒業生が、CGやマンガの作品を発表した。

当日は、約100人の卒業生と市民が参加し、作品を堪能した。

同短大のCGやマンガ科は、卒業生たちの作品を発表する機会を提供している。

岐阜新聞 平成19年1月31日



## 屋台や音楽演奏文化祭にぎわう

大垣女子短大の文化祭が、大垣市西之川町の同短大で開かれた。

当日は、約500人の学生と市民が参加し、屋台や音楽演奏を楽しんだ。

同短大の文化祭は、学生たちの活躍の場を提供している。

中日新聞 平成18年10月31日

## 女子長「生きることに感謝を」

大垣西高等学校の女子長が、大垣市西之川町の同短大で講演を行った。

当日は、約100人の学生と市民が参加し、女子長の講演を聴いた。

女子長は「生きることに感謝を」と題して講演を行った。

岐阜新聞 平成18年11月15日

## 「漫画家の卵」にプロ魂伝授

大垣女子短大で、漫画家の卵にプロ魂を伝授する講演が行われた。

当日は、約100人の学生と市民が参加し、漫画家の講演を聴いた。

漫画家は「漫画家の卵」にプロ魂を伝授する講演を行った。

岐阜新聞 平成18年6月29日

## 大垣市の行革計画 漫画で紹介

大垣市の行革計画が、漫画で紹介された。

漫画は、大垣市の行革計画をわかりやすく紹介している。

大垣市の行革計画は、市民の生活を改善するために実施されている。

中日新聞 平成18年10月31日

# 最近の各学科の活動

本年5月のゴールデンウィークを中心に、各学科とも積極的に地元地域社会に出かけて行き、市民の皆さまに喜んでいただける行事に参加しました。終了後は「とても良かった」と電話やメールで本学にたくさんのお褒めの言葉や励ましの言葉をいただくことができました。今後ともこうした行事があれば、またホームページでご紹介したいと考えておりますので、後輩の活動様子を応援していただければ幸いです。

◆**幼児教育科**……4月28日に大垣市にある中山道赤坂宿のイベントに児童文化、「アンパンマン」のグループが参加し、子ども達と楽しい時間を過ごしました。

◆**音楽総合科**……5月にウインドアンサンブルが、モレラ岐阜(本巣市)とイオン大垣店において合計8回のコンサートを行いました。大型ショッピングセンターだけに多くの皆さまがご来場くださり、大きな拍手やお褒めの言葉をたくさんいただきました。

◆**デザイン美術科**……5月にマンガコースの学生による似顔絵描きをモレラ岐阜で3日間開催しました。ご家族連れにたくさんご来場いただき、またお礼の言葉もいただきました。6月の公開講座はモンキー・パンチ氏でした。

◆**歯科衛生科**……6月3日に大垣市と垂井町で開催された「歯の健康フェスティバル」に参加し、子ども達への歯磨き指導を行いました。ご家族連れでたくさんご来場いただくことができ、歯磨きの大切さをアピールできました。



## 大垣女子短期大学同窓生ファミリー入試 実施!!

平成20年度入試より、同窓生のご子女ご姉妹など、ファミリーを対象とした入学試験を新たに始めることになりました。本学の建学の精神・歴史・教育理念・教育内容などをご理解いただいている同窓生のファミリーを積極的に受け入れる入試制度です。

- ◆ファミリー入試支援制度
  - ①入学検定料…10,000円を免除し、20,000円とします。
  - ②入学後 …特別奨学金として、100,000円を給付します。

## 同窓会奨学金制度 誕生!!

経済的事情により修学が困難であると不安を持たれている同窓生のご子女ご姉妹の方への支援のひとつとして、上記とは別に同窓会奨学金制度が誕生しました。

<お問い合わせ窓口> 入試広報課 TEL 0584-81-6819(直)  
e-mail info@ogaki-tandai.ac.jp



### 大垣女子短期大学通信 みずき

2007 夏号  
同窓会通信  
発行日 平成19年7月1日  
編集 広報委員会  
発行 大垣女子短期大学  
〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109  
TEL (0584) 81-6811(代)  
FAX (0584) 81-6818  
E-mail tosho@ogaki-tandai.ac.jp



文部科学省が認定した第三者評価機関である(財)短期大学基準協会より、平成18年3月に全ての評価領域(教育の内容・教育環境・学生支援・研究・社会活動等)において「適格」として認定されました。

